

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 登録実用新案公報(U)

(11) 実用新案登録番号
実用新案登録第3146004号
(U3146004)

(45) 発行日 平成20年10月30日 (2008. 10. 30)

(24) 登録日 平成20年10月8日 (2008.10. 8)

(51) Int. Cl. F 1
F 1 6 B 37/04 (2006. 01) F 1 6 B 37/04 J
F 1 6 B 35/00 (2006. 01) F 1 6 B 35/00 R

評価書の請求 未請求 請求項の数 1 O L (全 5 頁)

(21) 出願番号 実願2008-5785 (U2008-5785)
 (22) 出願日 平成20年8月20日 (2008. 8. 20)

(73) 実用新案権者 508251313
 有限会社太子総業
 大阪府大阪市平野区加美北5丁目12-7
 (73) 実用新案権者 508251748
 有限会社タイシボウスイエンジニアリング
 大阪府大阪市平野区加美北5丁目12-7
 (74) 代理人 100100000
 弁理士 原田 洋平
 (74) 代理人 100068087
 弁理士 森本 義弘
 (74) 代理人 100096437
 弁理士 笹原 敏司
 (72) 考案者 北原 基憲
 大阪府河内長野市荘園町31-21

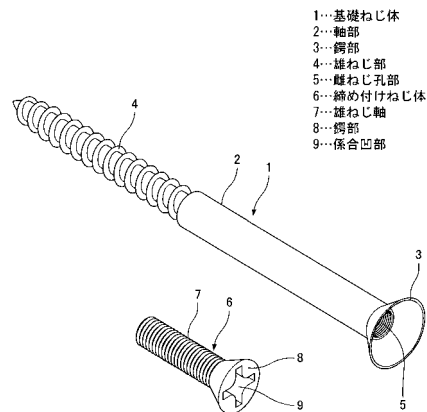
(54) 【考案の名称】 複合ねじ

(57) 【要約】

【課題】例えば古い防水シートの取り外しを簡単に行なえ、且つ新しいシートの取り付けも簡単に行なえるようにした複合ねじを提供する。

【解決手段】軸部2の長さ方向一端に鏝部3を備え、軸部2の長さ方向他端側より長さ方向一端側に向って適当長さ範囲に亘って雄ねじ部4が形成され、前記軸部2の長さ方向一端側部分より長さ方向他端側に向って適当長さ範囲に亘って前記鏝部3の中心で開口する雌ねじ孔部5が形成されてなる基礎ねじ体1と、この基礎ねじ体1の雌ねじ孔部5に螺合する雄ねじ軸7の長さ方向一端側に鏝部8を備え、この鏝部8に締め付け治具との係合凹部9が形成された締め付けねじ体6とからなる複合ねじ。

【選択図】 図1



【実用新案登録請求の範囲】

【請求項 1】

軸部の長さ方向一端に鏝部を備え、軸部の長さ方向他端側より長さ方向一端側に向って適当長さ範囲に亘って雄ねじ部が形成され、前記軸部の長さ方向一端側部分より長さ方向他端側に向って適当長さ範囲に亘って前記鏝部の中心で開口する雌ねじ孔部が形成されてなる基礎ねじ体と、この基礎ねじ体の雌ねじ孔部に螺合する雄ねじ軸の長さ方向一端側に鏝部を備え、この鏝部に締め付け治具との係合凹部が形成された締め付けねじ体とからなることを特徴とする複合ねじ。

【考案の詳細な説明】

【技術分野】

10

【0001】

本考案は、基礎ねじ体と、この基礎ねじ体の雌ねじ部に螺合する締め付けねじ体とからなる複合ねじに関するものである。

【背景技術】

【0002】

従来から例えば集合住宅のバルコニーにおいて、コンクリートの躯体の床面に防水シートをシート固定金具を介して取り付けの場合、上端に締め付け治具との係合凹部が形成された鏝部を一体に備えた雄ねじ部材を用い、この雄ねじ部材で床面に固定されたシート固定金具に防水シートを支持固定しているのが現状である。

【考案の開示】

20

【考案が解決しようとする課題】

【0003】

上記のような鏝部を一体に備えた雄ねじ部材を用いてシート固定金具を床面に固定してあると、改修工事を行なうとき、古い防水シートを取り外すのに古い防水シートをシート固定金具から外して床面から剥し、その後複数箇所における雄ねじ部材を締め付け時とは逆方向に回して古くなったシート固定金具を床面から外し、新しいシート固定金具を床面に固定し、その後この新しいシート固定金具に新しい防水シートを支持固定させるのが正規の手順であるが、躯体の床面から複数箇所の雄ねじ部材を逆転させて外す手間が大変であり、古いシート固定金具を床面に残したまま古いシート固定金具の上から新しいシート固定金具を重ねるように位置させて新しいシート固定金具を躯体の床面に雄ねじ部材で取り付け、その上から新しい防水シートを支持固定させている場合が多く見受けられる。

30

【0004】

しかしながら、躯体の床面に対し古いシート固定金具の上から新しいシート固定金具を重ねて取り付けるにも1度だけなら可能であるが、3層、4層にシート固定金具を重ねるにも工事に限界があるという問題があった。また、古いシート固定金具の上から新しいシート固定金具を重ねる度に躯体の床面に対し古いシート固定金具のねじ止め位置からずらした位置でねじを打ち込まなければならず、作業性が悪いという問題や、ねじの打ち込み箇所が多くなるほど躯体の強度が低下するという問題があった。

【0005】

本考案の目的は、このような課題を解決するものであり、例えば上記のような古い防水シートの取り外しを簡単に行なえ、且つ新しいシートの取り付けも簡単に行なえるようにした複合ねじを提供することにある。

40

【課題を解決するための手段】

【0006】

本考案の請求項 1 に記載の複合ねじは、軸部の長さ方向一端に鏝部を備え、軸部の長さ方向他端側より長さ方向一端側に向って適当長さ範囲に亘って雄ねじ部が形成され、前記軸部の長さ方向一端側部分より長さ方向他端側に向って適当長さ範囲に亘って前記鏝部の中心で開口する雌ねじ孔部が形成されてなる基礎ねじ体と、この基礎ねじ体の雌ねじ孔部に螺合する雄ねじ軸の長さ方向一端側に鏝部を備え、この鏝部に締め付け治具との係合凹部が形成された締め付けねじ体とからなることを特徴とする。

50

【考案の効果】

【0007】

以上のように、本考案の複合ねじは、基礎ねじ体を例えば躯体の床面に螺入させておくことにより、基礎ねじ体から締め付けねじ体を緩めて外すことにより古いシートの取り外しを簡単に行なえ、また新しいシートの取り付けは締め付けねじ体を基礎ねじ体に螺入させて締め付けることにより簡単に行なえるものであり、このシートの取り付け以外に他の用途にも幅広く利用して効果を発揮する。

【考案を実施するための最良の形態】

【0008】

以下、本考案の一実施の形態を、図1～図5を用いて具体的に説明する。

10

図において、1は軸部2の長さ方向一端に鏝部3を備え、軸部2の長さ方向他端側より長さ方向一端側に向って適当長さ範囲に亘って雄ねじ部4が形成され、前記軸部2の長さ方向一端側部分より長さ方向他端側に向って適当長さ範囲に亘って前記鏝部3の中心で開口する雌ねじ孔部5が形成されてなる基礎ねじ体である。6はこの基礎ねじ体1の雌ねじ孔部5に螺合する雄ねじ軸7の長さ方向一端側に鏝部8を備え、この鏝部8に締め付け治具との係合凹部9が形成された締め付けねじ体である。

【0009】

このような基礎ねじ体1と締め付けねじ体6とからなる複合ねじを用いて例えば集合住宅のバルコニー10において、コンクリートの躯体の床面11に防水シート12を取り付ける場合、先ず予めシート固定金具13の取り付け位置となる床面11に締め付けねじ体6が組み合わされた状態で基礎ねじ体1をねじ込み、基礎ねじ体1から締め付けねじ体6を外しておく。なお、床面11に対し基礎ねじ体1の鏝部8は床面11上に突出しないようにねじ込まれる。締め付けねじ体6が外された状態の基礎ねじ体1の鏝部8の上にシート固定金具13を位置合わせして前記締め付けねじ体6の雄ねじ軸7を雌ねじ孔部5に螺合させて締め付ける。このようにして床面11に取り付けられたシート固定金具13の上から防水シート12を床面11に敷いて、防水シート12をシート固定金具13に支持させる。

20

【0010】

以上のような工程により防水シート12の取り付けがなされるのであるが、古い防水シート12の取り替えの改修工事の際は、古い防水シート12をシート固定金具13から剥し、締め付けねじ体6を基礎ねじ体1から外して古いシート固定金具13を取り除き、基礎ねじ体1の鏝部8の上に新しいシート固定金具13を位置合わせして前記締め付けねじ体6の雄ねじ軸7を雌ねじ孔部5に螺合させて締め付ける。このようにして床面11に取り付けられた新しいシート固定金具13の上から新しい防水シート12を床面11に敷いて、新しい防水シート12を新しいシート固定金具13に支持させれば良い。つまり、上記のような基礎ねじ体1と締め付けねじ体6とからなる複合ねじによれば、改修工事が何度行なわれても、複合ねじを有効に利用できることになる。

30

【0011】

なお、以上述べた実施の形態は複合ねじにより躯体の床面11に防水シート12を取り付ける場合であるが、複合ねじの用途は防水シート12の取り付けに限定されるものではない。

40

【図面の簡単な説明】

【0012】

【図1】本考案の一実施の形態における複合ねじの分解斜視図である。

【図2】同複合ねじの基礎ねじ体と締め付けねじ体を組み合わせた状態を示す斜視図である。

【図3】同複合ねじの要部切り欠き正面図である。

【図4】同防水シートの敷設のために複合ねじを用いてシート固定金具を躯体床面に取り付ける状態を示す要部拡大図である。

【図5】同躯体床面に取り付けられたシート固定金具の上から防水シートを敷設した状態

50

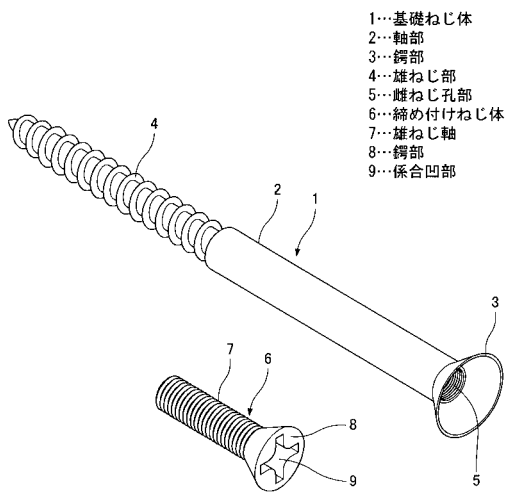
を示す要部拡大図である。

【符号の説明】

【0013】

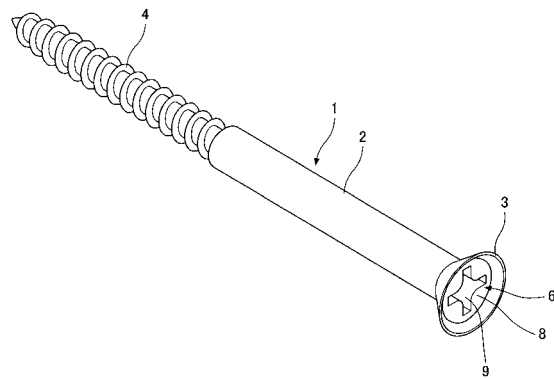
- 1 基礎ねじ体
- 2 軸部
- 3 鍔部
- 4 雄ねじ部
- 5 雌ねじ孔部
- 6 締め付けねじ体
- 7 雄ねじ軸
- 8 鍔部
- 9 係合凹部
- 10 バルコニー
- 11 床面
- 12 防水シート
- 13 シート固定金具

【図1】

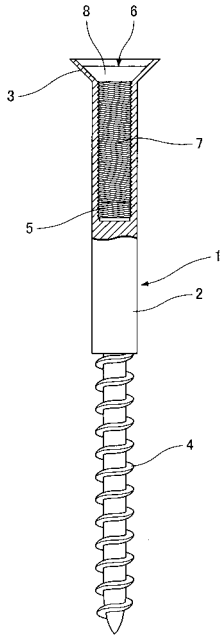


- 1…基礎ねじ体
- 2…軸部
- 3…鍔部
- 4…雄ねじ部
- 5…雌ねじ孔部
- 6…締め付けねじ体
- 7…雄ねじ軸
- 8…鍔部
- 9…係合凹部

【図2】

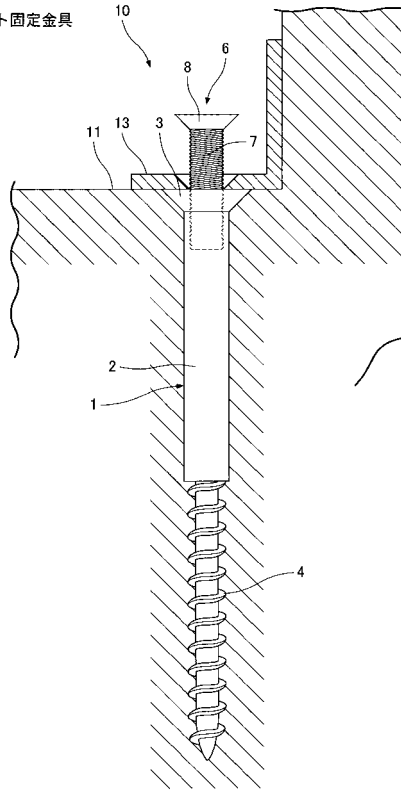


【 図 3 】



【 図 4 】

10…パルコニー
11…床面
13…シート固定金具



【 図 5 】

12…防水シート

